



第32号
平成26年8月15日

むらかみ

市議会だより



市民の宝 輝く瞳

地蔵サマ行事
(村上地区 寺町)

「ハーヨー、ダンゴもってこい！」
7月23日は「地蔵サマ」の日。安産・子育てを願う
お地蔵様の前で、暑さに負けず4人でがんばりました。

【特集】市民と議会の懇談会	2～3ページ
一般質問	4～12ページ
委員会審査報告	13～15ページ
第1回定例会議決結果	16～18ページ
全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会	18ページ
特別委員会の閉会中事務調査	19ページ
議会の動き	20ページ



貴重な意見を市政に反映

『市民と議会の懇談会』の充実に向け5人が忠告

5月18日(日)、市内5カ所を会場に、「市民と議会の懇談会」(議会報告会)を開催いたしました。

各会場では、市民の多様な意見を代表できる議会の特性を最大限に生かし、さまざまなご意見を市政に反映させる趣旨から、議会が直接、26年度事業・当初予算等の審査・議論の経過や結果などについて報告した後、市民の皆さんと懇談という形で意見交換をさせていただきました。

昨年度に引き続き2回目の実施であり、今後も継続して開催することから、5人の参加者の方々にコメントをいただきましたので、ご紹介します。

平田 恒彦さん (羽ヶ榎)



議員の語りの目線が上から下への方向にあり、「申し聞かせる」の感がありました。一般社会や国県の動きなど状況の把握を的確に行っていません。つまり勉強不足で地域住民と膝を交えて語り合っていないため、議員の自己中心的考えが先行し、その行動に進展がなく、こうしたことを地域住民は感知しています。ですからこのような集まりには地域の皆さんは参集したくないのです。

議員諸氏はこのような見方があることをご承知願いたく、忌憚なく申し上げます。

長谷川 ヨリ子さん (石原)



私は「市民と議会の懇談会」には、昨年に続き2回目の参加になります。昨年と同様に今年も参加者が少なく残念に思いました。議会は市民の議会です。無関心ではいけないと思います。

市民が行政や議会に対し意見や希望を述べ、不明な点は聞ける唯一の機会だと思います。また議員さんも市民の声を大切に取ってくださると信じてあまり固く考えず、議会活動が直接聞ける場と思いい参加しています。議員さんに一言「懇談会」のPRを積極的にそして工夫してください。

高橋 達男さん（猿沢）



5月18日、市民と議会の懇談会（朝日地区）に初めて参加して、議員7人、市民4人と少ない参加者をどのように思われたのでしょうか。村上市の人口は合併以来、年間千人強が減っている現状を市民一人一人が認識し、議会や行政だけに対策等を求める旧来の考え方を市民の側から変化していかなければならないと思います。それには個々の利害にかかわらず村上市の行政、議会活動全般に関心を持つことが大切です。これからも参加していきます。

佐藤 信弥さん（小出）



4月6日の朝日新聞第1面トップは「108議会『秘密法廃止を』 意見書可決、地方、根強い批判」でありました。当議会もこの法律の廃止に向けた意見書の提出に期待して懇談会に参加し質問しましたが、回答は「『否決』した」でした。
25年度第4回定例会の「議員発議第23号『特定秘密の保護に関する法律』の廃止を求める意見書の提出について」は、賛成8、反対16（議会だより第28号15頁参照）とあります。残念。公的情報はみんなのものだと思います。

「開かれた議会」の推進のため、検討を進めます！

※各会場の参加者数

地区	会場	参加者数
村 上	クリエート村上	11
荒 川	荒川地区公民館	6
神 林	神林農村環境改善センター	4
朝 日	朝日地区公民館	4
山 北	さんぼく会館	11
合 計		36

懇談会への参加者の皆さんからは、人口減少問題対策、地域医療、村上総合病院建設、学校統合、支所の活性化、公共交通などに対する貴重なさまざまのご意見をいただきました。しかし、コメントをいただいた皆さんからも指摘いただいたように、参加者が非常に少なかった懇談会でした。
開かれた議会をさらに進め、いただいたご意見・ご要望を市政に反映することがこの懇談会の趣旨です。このため、議会では、市民の皆さんに積極的に参加していただける「市民と議会の懇談会」の実施に向けて、検討を重ねてまいります。

本間 新平さん（北赤谷）



私はまだ聞きたいこと、言いたいことがたくさんありました。特に、山北地区は、農林漁業が盛んな地区なので、数えれば切りがないほどの問題を抱えています。
このため今後の懇談会は、①議会側の報告は簡潔明瞭に行う、②円卓などお互いの顔が見えるような形式、③若い人たちも参加しやすい休日に実施、④開催時間の検討（1時間30分では短すぎる）、⑤新年度事業・予算を議会に諮る前と決算後の年2回実施、の5つについて検討をお願いします。

市政を問う!!

16人が一般質問

6月12日・13日・16日・17日の4日間の日程で行われた一般質問に16人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)

※一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。



一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。



佐藤 重陽 議員

夜道の安心・安全を守る 大葉澤城跡を観光資源に

問 徒歩・自転車による通学路として利用の増えている岩船港湾道路の防犯灯が無い区間と、県道高根村上線の若鮎橋を過ぎてから西興屋・古渡路付近までの防犯灯・道路灯が極端に少ない区間について設置する計画がありますか。市民の安全・安心を考えた市全域の防犯灯整備の検討はなされているのかお尋ねします。

県と協議を行っており、道路照明と調整を図り防犯灯の設置を進めます。県道高根村上線については順次整備できるよう努めます。本市全域の防犯灯の整備については各地域等の要望により設置を行っており、今後継続して設置していきます。

問 大場沢集落の皆さんが中心となり、大葉沢城跡を核に歴史・文化を基に、自然景観を活かした地域おこ



大場沢会館を主会場に開催「第6回鮎川まつり」

これからの大切な観光資源になると考え、大場沢会館周辺に公設広場を整備し、イベント広場、駐車場スペースとして活用してはどうですか。

答 地域の活性化や観光振興から重要と考え、大場沢会館周辺地域のご協力をいただきながら、利用可能な土地を含め検討していきます。

問 村上桜ヶ丘高校と荒川高校は来年度募集が各1学級減になります。地元高校入学者は若者定着の要因となり、保護者の負担も軽減します。市内高校の学級減がないよう県に働き掛けてはいかがですか。

答 承りました。



竹内喜代嗣 議員

50年に一度の水害対策を万全に

問 荒川上流の横川ダム放流情報の開示を国に要望していただけますか。

答 ダム操作規則では通知対象外になっていますが、放流量等は支所で確認していますので要望はしません。

問 洪水調整をシミュレーションし情報提供を求めていただけませんか。

答 操作規則によりシミュレーションは行わないとのことでした。

問 荒川本川の水位上昇での支川い

つ水の情報提供を行っていただきたいと思いますか。

答 降雨量の状況が異なるため明示できる情報を持っていません。

問 昭和42年羽越水害時に岩船ダムの全開放流決定が下流の住民に知らされず人命が失われました。ダム放流の流量も示されておらず、対策がなかったことが被害の拡大に繋がりました。教訓は、天災の一言で片付



荒川上流にある赤芝ダム（山形県小国町）

けるのではなく、ダム放流を推定して対策を打つ必要があります。水害対策体制は、どうなっていますか。

答 現在地域防災計画の中で風水害計画として検討中です。

問 石川・笛吹川の河川改修を急いでいただけませんか。

答 関係機関に水害対策協議会を通してお願いしています。

問 石川下流域でも田んぼダム事業が行われるよう関係農家組合に要請していただけませんか。

答 各農家組合の判断です。

問 岩船下大町樋管の早期改修と、洪水時に農業用排水機での排水を可能にしたいと考えると考えますがいかがですか。

答 実態を調査して対応します。



板垣千代子 議員

難病関連2法への対応は

問 難病や子どもの難病に対する医療費助成を大幅に拡充し、総合的に支援すると聞いています。

難病は1972年に国が難病対策要綱を制定して以来、法律に基づかない研究事業として医療費助成が続いていますが、初めて法制化されたもので、施行は来年1月の予定となっています。

今回の難病支援は、社会保障と税

の一体改革の一環で消費税率の引き上げによる増収分を活用し、公平で安定的な医療費助成を確立するとありますが、これからの市の対応について伺います。

答 この難病関連2法の主な内容については、現行の56疾患から300の疾患に拡大することや自己負担を3割から2割負担に引き下げる内容となっております。来年1月から施行す



一般家庭で使用されている雨水貯留タンク

るものです。業務は新潟県村上保健所地域保健課が窓口となり申請を受け付けるこ

ととなっております。

問 雨水を活用すれば、水資源の有効利用につながるだけでなく、洪水の抑止や渇水時の水確保、水道料金の節約など多くの効果が期待されます。村上市では雨水の活用についてどのように考えていますか。

答 雨水利用推進法が26年5月1日施行され、雨水の利用の推進に関し、地方公共団体の責務として「その地域の自然的社会的条件に応じて、雨水の利用の推進に関する施策を策定し、及び実施するよう努めなければならぬ」と定められました。



小杉 和也 議員

地域資源を活かせ 人材の確保と育成を急げ

問 国の伝統的工芸品は218品目が指定され、新潟県は16の指定を受けて全国2位と多く、村上市では村上木彫堆朱と羽越しな布が指定されています。同じ市で2つの指定を受けている所は少ないので、地域資源を活かし、ブランド力を高めて発信する必要があるのではないですか。

答 あらゆる地域資源を活かし、連携させてPRしていきます。

問 今年、秋田県で開催されるジャパン漆サミットは自治体トップが多く参加していますので、市長自らも参加してPRしてはどうですか。

答 日程が合えば私が参加しますし、必ず誰かを派遣します。

問 昭和53年に国の史跡に指定された平林城跡は、中世の山城の史跡が良好な状態で残っていますが、この地域資源をどのようにPRしていく



国指定史跡平林城跡の案内図

答 市内には多くの史跡がありますので、ネットワークで結んで発信し

ていきます。

問 佐渡市では就業支援金や家賃補助など手厚い支援で看護師の人材を確保しています。村上にも看護専門学校ができませんが、医療の人材が流失しないように取り組むべきではないですか。

答 医療の人材が流失しないように、これからしっかりと支援策を練っていきます。

問 文化面の人材育成のため、古文書を読める人を育て、歴史のまち「むらかみ」をPRしてはどうですか。

答 教える人がいるうちに、市民の育成を目指したいと思います。



長谷川 孝 議員

森林と里山を守る大切さ

問 襲いかかる人口減少に向けた対策として、27年度に地域資源を生かした企業を促進し雇用創設を図る目的で(仮)産業元気プランが策定されます。森林・里山の保全是生態系を守るだけでなく、誇りを持って地域を残すための重要な施策となりま

す。間伐材の伐採には5年間国の補助金がありますが、利用間伐の補助金が材木の値下げの原因を招く悪循環

となつていくこと、CO₂を一番吸収する20〜30年の若木が切られていくことなど課題が多くあります。高齢化し個人では無理となつてきている森林保全のため、森林組合で若い人材を採用する森林マイスター制度に向け、プランに盛り込むことはできないものでしょうか。

答 昭和50年代に1万円した木材が現在では千円と10分の1に値下がり



(仮) 産業元気プランが盛り込まれた人口減少問題対策「チャレンジプラン」

していることから森林業は非常に厳しくなつてきています。約3年前は切捨間伐に力を入れていましたが、

現在では利用間伐にシフトしてきたため、森林の保全本も難しくなっています。森林組合が若い人材を雇用して森林を守ること、里山を守ることが重要な施策と考えられますので国や県に検討していただくように要望していきたいと思っています。

問 6月17日に「里山資本主義」の作者である藻谷浩介氏の講演会が本市で開催されます。私は楽しみにしているのですが、ぜひ課長の皆さんも講演を聴いていただきたいのですが、いかがですか。

答 時間の許す限り、参加させていただきます。



山田 勉 議員

市職員の定員管理の弊害は 小中学校の消耗品の現状は

問 市職員の中でうつ病やその他の病気のために長期間休んでいる人が少なくないとの話を聞いています。市では退職者の3割を補充する定員管理を行っています。業務についていけないために職員が長期休暇になつて休んでいる職員はどのくらいいますか。

答 6月5日現在、医師の診断の下、休職処分としている職員は4人います。

す。身体故障による者が2人、精神疾患の理由で休職している職員が2人います。また、精神疾患の理由で療養休暇を取得中の職員が1人あり、医師の診断では自宅療養2カ月を要するとされています。職員の業務負担増加を危惧されていますが、一概に特定する事はできません。

問 各小中学校の消耗品に対する予算が少なくなっているため、やりくりが大変だとの話が聞こえてきます。市長は自ら学校教育に関して力を注いでいるわけですが、消耗品に関する



金屋小学校140周年記念大運動会
(26年5月24日開催)

る各小中学校の現状について伺います。
答 これら消耗品費の予算内容は、学校配当による執行分と教育委員会が執行し物品として各学校へ配布する消耗品分の合計額となります。予算の効率的な執行が図られるよう、当初の学校配当分については全額配当せず、後日教育委員会執行分の執行状況を確認しながら追加配当する予定でしたが、学校側の要望もあり、現在は学校執行分として配当できる予算については、全額配当しています。



鈴木いせ子 議員

村上総合病院建設はいつ

問 村上総合病院の本体および健診センターの建設規模や患者さんへの配慮といった内容検討は現時点でどこまで進んでいますか。

答 今年2月に厚生連の理事長に確認したところ、現在、厚生連全体事業の3カ年計画と財政計画を策定中であり、今年の秋ごろには、明確になると考えているとのことでした。

問 厚生連の3カ年計画の中に、建設地を駅西とした病院建設は組み込まれるとお考えですか。

設地を駅西とした病院建設は組み込まれるとお考えですか。

答 老朽化の進む村上総合病院の早期建築と医療体制の充実の必要性につきましても、本市はもとより、厚生連自体でも痛感していると聞いていますので、必ずや3カ年計画に組み込まれるものと期待しています。

問 診療科目について、当初発表した後話し合いは行われたのですか。



村上総合病院内の健診センターの案内

答 新たに神経内科、呼吸器外科、緩和ケア科、心療内科、救急科、総合診療科の6診療科の整備が記載さ


れるようですが、現段階では具体的な話し合いは行っていません。

問 救急体制はどのように変わり、新築後は村上市内の救急患者は全て受け入れてもらえるのですか。

答 救急ワークステーションの整備やヘリポートの整備が記載されていますが、全て村上総合病院だけで受け入れることは困難と考えます。

問 新病院建設地に駅西を想定した道路整備計画は進んでいますか。

答 現在、村上駅周辺まちづくりプランを策定しているところですので、その中で道路整備を含めた施設整備や公共交通なども検討しています。



片野 鉄雄 議員

人口減少の各対策を問う 庁舎内での勧誘・集金は

問 日下地内の創設非農用地計画見直しの進捗状況を伺います。

答 関係課によるプロジェクトを設置しました。県関係部局と連携して進めたいと考えています。

問 村上市と関川村と粟島浦村で形成する「定住自立圏構想」の進展状況を伺います。

答 関係2村の担当者と話し合いを始めました。先進地視察等を行い、

具体的に研究していきます。

問 中小企業振興基本条例の制定に向けた検討状況を伺います。

答 地域経済の発展のため、関係機関と連携し検討していきます。

問 岩船港を「みなとオアシス」に登録申請し、情報を全国に発信してはどうですか。

答 昨年度開催された「岩船港の未来を語る座談会」でも話題となりま



瀬波温泉海水浴場の監視員

した。今後、市としても協力していきたいと考えています。

問 瀬波温泉海水浴場に、昨年とは

去最高の約18万人が訪れました。監視員、駐車場の体制は万全ですか。


答 ベテランの監視員と学生で監視を行っています。増員のため大学等に積極的に働きかけていきます。

問 日本海スケートパークを改修し、オフシーズンにも利用可能とする整備計画について伺います。

答 庁内に検討委員会を設置し、現在検討を進めています。

問 庁舎内での特定政党機関紙の勧誘、集金についての考えを伺います。

答 実態を確認し、公務の執行が妨げられるような場合は必要な対応をしたいと考えています。



本間 清人 議員

村上市の活性化と人口問題は

問 市内中心地の空き家の状況はどのようになっていますか。

答 23年度の調査データによると、利用の可否を問わず、村上南小学校区内で119戸、村上小学校区内で244戸、合計で363戸となっております。この数は増加傾向にあります。

問 各町内の人口減少率や、商店などの減少率、現在の産業別の中小企業、商店の数を教えてください。

答 各町内の人口減少率は、20年4月の合併時点と26年4月現在では、全ての地区で減少し、村上地区が6・12%、荒川地区が3・94%、神林地区が7・53%、朝日地区が9・67%、山北地区が12・88%で、市全体で7・26%となっております。なお、村上地区の市街地においては、田端町、山居町一丁目など7町内のみが増加しているものの、他の町内は、



空き家が目立つ市内の商店街

減少率27・27%を最大に全て減少しています。また、企業、事業所、店舗につい

ては、24年の調査を基準に21年と比較しますと、244件、6・4%と新潟県の減少率よりも高くなっております。産業別では、市内事業所総数の3550件で、卸売業、小売業が最も多く、942件、26・5%と全体の3割近くを占めており、建設業が480件で13・5%、生活関連サービス・娯楽業が376件、10・6%と続いています。従業者数は、全体で2万5479人となっております。空き店舗も増えていきますので、活用による地域活性化と定住人口対策の面からもチャレンジプランに位置付け、調査、検討を行っています。



渡辺 昌 議員

職員の人材育成の状況は業務の効率化を進めるべき

問 市職員の人材育成のためには、職場の環境づくりが重要ではないですか。

答 職員が仕事への意欲を高め、能力を十分に引き出せる環境づくりのため、在籍年数を勘案した人事異動、予め希望を聴取した研修の受講、行政改革大綱に基づく事務事業の見直しなどに取り組んでいます。

問 女性職員の能力や意見を政策形成に活かすため、女性職員の職域の拡大や管理職への積極的な登用が必要ではないですか。

答 指摘のとおりであり、現在も女性職員の積極的な登用に努めているところです。

問 人事考課制度の導入が当初の計画より遅れていますが、その理由は何ですか。

答 今年度まで試行として取り組ん



人材育成への取組みは十分か（財政課の様子）

用を始めたいと考えています。
問 29年度からの各支所の1課体制に向けて、支所の業務の一部を本庁に集約するなど、業務の効率化を図るべきではないですか。

答 今後、本庁・支所間の役割分担の明確化や業務の見直しを行うほか、各課間や各課内での業務の集約や見直しも実施する予定です。

問 支所間の人事異動に比べ、本庁と支所の間では異動が少ないのではないですか。

答 一定の経験を積んだ職員について、本庁と支所間の異動を行っています。



相馬 エイ 議員

おもてなしは足下から 不要不急の大型開発急ぐな

問 美しい日本の歩きたくなるみち500選の中に、「城下町村上の歴史と町屋巡りのみち」が入っており、観光客も年々増えています。昨年知人が旧村上地区公民館前で、観光客の「汚い町ね」との会話を耳にしました。町内やボランティアの協力できれいに手入れされている所もありますが、市内あちこちの道路脇に雑草が生え、枯葉がたまっていきます。

市役所全課、市民、企業が問題意識を持ち、足下から美しいまちにするべきです。市の本気な対策が求められているのではないですか。

答 できる限り英知を結集し横断的な取り組みで、美しい町並みをつくり守ってゆかねばと思います。

問 駅周辺まちづくりプラン等策定委員会で、病院跡地の利活用が協議中ですが、厚生連の財政計画に村上



歩道脇で伸びに伸びた雑草

総合病院建設はまだ載っていないのか。病院跡地の面積はいくらで、市が購入するのですか。

答 病院跡地は借地も含め1万5千㎡、購入するかは協議していません。

問 不思議です。見直しもなく跡地利用の協議を行うのですか。

答 跡地計画を立てるのは当たり前で解体も必要です。跡地取得は今後協議が必要です。

問 厚生連は、支援金20億円の半分以上が用地代になるので、無償にしないでしょうか。旧ジャスコ跡地の購入は、

答 将来を考え、市で買う予定です。

問 不要不急の大型開発は、市の財政を圧迫します。橋上駅等JRの土地はどのくらい必要になりますか。
答 協議中なので数字は出せません。



荒川 栄一 議員

荒川総合体育館建設の予定は 市内の介護施設の現状と課題は

問 荒川総合体育館は老朽化が著しく、早期建替えを望む声が強くなっています。具体的な建設計画を伺います。

答 築40年を経過し、全体的に老朽化しています。市の「スポーツ施設整備計画」に基づき、新たな総合体育館を建設予定です。今年度から28年度までの3年間で建設に向けた検討を進め、29年度に基本・実施設計、

30、31年度で本体工事を行う計画です。施設の規模や建設場所について、地域住民の皆さまや体育関係団体等と協議しながら進めていきます。

問 特別養護老人ホームの待機者が全国で52万人に上り、新潟県では1万9千人と報道されています。その一方で国が普及促進している小規模多機能型居宅介護事業所は、その7割が定員割れの状況とのことです。



老朽化が著しい荒川総合体育館

本市の現状と対応策を伺います。
答 市内の特別養護老人ホームの待機者は25年10月1日現在598人と

なっています。また小規模多機能型居宅介護サービスは市内に4カ所あり、5月末現在の登録者数は83人、定員の83%という現状です。特別養護老人ホーム待機者の解消がなかなか進まない中、小規模多機能型居宅介護サービスは在宅要介護者に重要と考えます。しかし小規模多機能型の特徴である「通い」と「宿泊」と「訪問」を組み合わせた利用形態の有効性を、利用者も事業者も活かされていないと見受けられます。今後、住民への周知はもとより、利用しやすいサービスに向け、事業者の指導等も検討していきます。



尾形 修平 議員

加速する高齢化に積極的対策を

問 団塊の世代が高齢化する中、行政として就業の場を作る施策を行う考えはありませんか。

答 高齢者が収入を得る施策を前向きに検討したいと考えます。

問 現在その受け皿として、シルバー人材センターがありますが、市として業務の発注量を増やす考えはありませんか。

答 限られた職種の中ではあります

が、今後、センターとも相談しながら、できる限り仕事をお願いしていきたいと考えます。

問 村上市の老人クラブの会員数は現状6994人であり、市総合計画の目標値9400人と大きくかい離していますが、問題点と対策について伺います。

答 老人クラブの意義やメリットを周知できていないのが問題であり、



ゲートボールを楽しむ皆さん

今後の対策として補助金の増額や、老人クラブに入ることにの特典などを充実する必要があると考えます。

問 市内には高齢者の方ばかりではなく、素晴らしい技術や知識を持っている方が大勢います。その方々に人材バンクに登録していただき、必要としている人に情報を提供するシステムを作ってはいかがですか。

答 多くの有能な方々や市職員を退職した人もいるので、それらを包括的に制度化するのが理想社会です。人材バンク制度を検討したいと思いません。



川村 敏晴 議員

本人通知制度はいつから

問 第三者が戸籍謄本などを勝手に取得した場合に、本人に知らせる「本人通知制度」の導入についてお考えを伺います。

答 住民票、戸籍謄本・抄本等の不正請求、不正取得の防止や抑止を目的に、8月1日からの実施に向けて現在準備中です。

問 この制度は登録制ですが、制度を知らない方や登録を希望して

も登録がしづらい方のため、第三者から住民票等を取られた全員に通知することはできませんか。

答 まず制度を納得していただき、登録制を実施した後に、その必要性を見極めていきたいと思えます。

問 女性の方でも自ら消防団への入団を望む場合は、入団できるのでし

ようか。入団できない規則はありません



コンクリート蓋の軽量化に期待

し、過去に山北地区では女性団員もいました。

問 消防団協力事業所表示制度です

が、協力企業へのメリットを検討できませんか。

答 協力事業所に、地域貢献度として、入札において10点を加算するなどの優遇措置があります。

問 各集落の側溝清掃時に重いコンクリート蓋の扱いは、重労働で危険と思われるが、この現状を市としてどのようにお考えですか。

答 蓋上げ機を増やすなど、労力の軽減や事故防止に努めていきたいと考えています。なお、側溝の修繕時に合わせ、蓋の軽量化に取り組む必要性も認識しています。



姫路 敏 議員

充実した医療費助成を

問 前回の一般質問で、乳がん検診の「判定1は異常なし」「判定2は、影が見えるが医師の判断で良性」の方々にも、検診結果を通知するべきだと指摘しましたが、その後のように対応しましたか。

答 今年度の検診から判定1、2の方々にも通知することとしました。

問 昨年度は、判定1が1485人、判定2が705人いました。その方々

にも今年度と同じように検診結果の通知をするべきだと思いますがいかがですか。

答 課内で検討します。

問 それと村上市では人間ドック受診者への助成を行っていますか。

答 行っていないです。

問 胎内市で3分の2助成、新発田市でも3分の2助成、阿賀野市では75歳未満1万5千円、75歳以上で1



病気の早期発見、診断に有効なMRI検査

万円を助成しています。村上市でも人間ドック助成制度を確立するべきだと思いますがいかがですか。

答 前向きに考えます。

問 現在県では子ども医療費助成を18歳まで拡充し、県内市町村の後押しをしています。しかし村上市では県の意向を受け入れず、未だ中学校卒業までとなっています。関川村・粟島浦村では、県の制度を活用し高校卒業年齢の18歳まで助成を行っています。村上市も同様に18歳まで助成年齢を引き上げるべきだと思いますがいかがですか。

答 県の支援は2年間という期限付きです。2年後県からの支援が打ち切られたら、市の財政負担が増えるので制度拡充について思案中です。

全国市議会議長会 北信越市議会議長会 永年勤続議員表彰受賞



(上段左から)
木村貞雄議員 長谷川孝議員 小池 晃議員 川崎健二議員
(下段左から)
平山 耕議員 三田敏秋議員 小林重平議員 滝沢武司議員

全国市議会議長会および北信越市議会議長会から、8人の議員が永年勤続議員表彰（三田敏秋議員は副議長表彰と永年勤続議員表彰）を受賞しました。

今回、受賞された三田敏秋議員は平成11年11月に旧荒川町議会議員に初当選以来、副議長に4年在職しました。また、滝沢武司議員、長谷川孝議員は平成11年4月に旧村上市議会議員に初当選、小林重平議員は昭和58年11月に旧荒川町議会議員に初当選、小池晃議員は平成11年9月に旧朝日村議会議員に初当選、木村貞雄議員、川崎健二議員、平山耕議員は平成11年12月に旧神林村議会議員に初当選して以来、議会議員として地域の発展に取り組んできました。

本市の発展のため、今後ますますの活躍が期待されます。

広域連合議会議員を選出



新潟県後期高齢者医療広域連合議会は、広域連合の予算や条例などの審議および決定を行う機関で、県内市町村から選出された議員で構成されています。

村上市議会では、5月の議会構成の変更に伴い、このたびの第2回定例会にて、市民厚生常任委員会委員長の本間清人議員を選出しました。



滝沢 武司 議員

介護保険法改正と市の対応は 自殺予防対策をどのように

問 介護保険法の改正は、今後の市介護保険行政にどのようなメリットや問題点を持つと考えますか。

答 全国一律サービスから地域の実情に即した介護予防事業が行えることやきめ細かな低所得者の保険料軽減ができる等のメリットの反面、新規入所者の厳選傾向や利用者負担の追加等の問題を持つと考えます。

問 先の村上市高齢者実態調査の結果、

果から高齢者の生活実態をどのように受け止めていますか。

答 介護が必要になった場合の暮らし方で約57%が「自宅」と回答していることや日常生活への不安も見受けられ、住み慣れた地域で生活できる支援策が急務と感じています。

問 結果の分析や傾向をどのように公表したいと考えていますか。

答 制度変更のお知らせに併せて市



市役所介護高齢課にある「地域包括支援センター」

報等を通して公表する考えです。
問 本市の自殺に関わる状況は、どのようになっていますか。

答 内閣府の基礎資料では、22年は27人、23年は18人、24年は27人の尊い命が失われているとあります。

問 要因をどうとらえていますか。

答 要因は特定できませんが、背景には経済や生活問題、健康や家庭問題、仕事関係などの社会的な要因や精神的な問題等が関わっているのではないかと考えています。

問 どんな対策を行いますか。

答 自殺率が高い水準であることから、本定例会に関連する条例制定や対策検討委員会の設置のほか、市報等での啓発、相談活動、研修などを今後も継続して実施していきます。

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教

常任委員会

◎小杉 和也 ○渡辺 昌
鈴木いせ子 大滝 国吉
富樫宇栄一 佐藤 重陽
川崎 健二 三田 敏秋
滝沢 武司

◆災害対応特殊化学消防ポンプ自動車I型購入契約の締結について

問 今回購入する予定の消防ポンプ車は、どのような場面での活動を想定しているものですか。

答 主に危険物火災に対するものであり、危険物を取り扱うガソリンスタンドなどの事業所や工場の火災、タンクローリー車などの交通事故による火災などを想定しています。

◆消防団消防用ポンプ積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について

〔消防団消防用ポンプ積載車および小型動力ポンプ配備先〕

普通積載車 (車両のみ)	村上方面隊 第1分団第4部 (小国町)	軽積載車 (ポンプ付)	山北方面隊 第3分団第2部 (北中)
軽積載車 (車両のみ)	村上方面隊 第4分団第8部 (大関)	朝日方面隊 第4分団第1部 (板屋越)	
小型動力ポンプ	神林方面隊 第3分団第3部 (有明)	山北方面隊 第2分団第2部 (山熊田)	山北方面隊 第4分団第3部 (下大鳥)

メダル獲得への環境整備は

問 車両4台、小型動力ポンプ3台の購入ですが、それぞれの金額はいくらですか。

答 一括しての入札であり、個々の金額について明示することができません。

26年度 一般会計補正予算

〔歳出〕

・教育費

問 冬季オリンピックメダリスト育成施設整備の補助金とはどのようなものですか。

答 日本海スケートボード協会が銀メダルを獲得した平野

ル四方で3メートルほどのエアマットが設置されます。

問 旧市民会館については、

以前より老朽化による建物本体の安全性が問題となつていますが、市ではどのように考えていますか。

答 市の施設

歩夢さん等の夏場の練習場として、旧市民会館の隣の屋外に設置する施設に対して、市が補助金等交付基準により費用の2分の1を補助するものです。

問 それは、どのような施設ですか。

答 サマースノーボードキッカーアプローチと呼ばれるもので、高さ14メートル、長さ30メートルの滑り台のようなものと、着地点に15メートル

全体の整備については、庁内で検討しているところです。日本海スケートパークの施設については、県がオリンピック選手の育成強化に取り組む方向であり、今後は県と協議しながら対策を検討していきます。

問 国の「スーパー食育スクール」事業で、村上小学校が指定校となりましたが、どのような研究の取り組みがされますか。

答 村上小学校の取り組みテーマは、学習意欲の向上を指す食に関する指導の在り方です。食育という枠組みを通して、授業内容・方法の改善を試みながら、子どもの食習慣、学習意欲の向上を目指して取り組みます。始まったばかりであり、具体的な内容についてはこれからとなります。

26年度 特別会計補正予算

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。



建設途中の夏場用スノーボード練習施設
(瀬波温泉三丁目旧市民会館となり)

市民厚生

常任委員会

◎本間 清人 ○板垣千代子
 小林 重平 長谷川 孝
 相馬 エイ 大滝 久志
 木村 貞雄 小池 晃
 板垣 一徳

◆村上市民の命の大切さと心の絆を深める条例制定について

問 病気や心の悩みなど、どの分野が多いのですか。

答 多重債務での自殺やいろいろな悩み等あると思います。分析はしていません。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(やまゆり荘)

問 今後建て替えなどの計画があるのかお聞かせください。

答 当初予算で外壁工事をやるので、建て替えまではいかないと思います。

問 法改正により1室1名となりましたが、改築するのですか。

答 足りない部分を増築する考えです。

問 入居者の通帳管理はどの

ようにしているのですか。

答 通帳に関しては、個人管理と施設管理のものがあり、預かり金等の管理に関する規定にのっとり行っています。

問 3年後は公募を行うのですか。

答 そのことも含め施設整備を早く行いたいと思います。

26年度 一般会計予算

〔歳入〕

・県支出金

問 消費者行政活性化事業補助金の中で、相談員の更なる

なぜ同じ状況になつたのですか。

答 建て替えの当時の話はわからないですが、1回シロアリ駆除をしたことは聞いています。

問 ゆり花会館運営経費で、工事等の案件は、緊急性を除き、新年度予算に計上するべきではないですか。

答 当初は来年度に予定をしていましたが、地域の元氣臨時交付金の対象となつたため前倒しました。

問 山北地区の2学童保育所のうち一方は狭いため、バス等で送迎して広い方で伸びびと保育してはどうですか。

答 同じサービスを提供するのが当たり前であるので、まず現状を確認したいと思えます。

問 学童保育経費で、60人規

保育サービスは伸び伸びと

レベルアップとはどのようなことですか。

答 スマートフォンやインターネットなど、さまざまな相談に対して、東京の国民生活センターでの研修を考えています。

〔歳出〕

・民生費

問 保育園運営経費で、上海府保育園は14年前の建て替えの際もシロアリが発生してその対策を考えて建設したのに、

答 当初は来年度に予定をしていましたが、地域の元氣臨時交付金の対象となつたため前倒しました。

問 学童保育経費で、60人規



山北やまゆり学童保育所(府屋)

模と70人規模では建設費に差が出ますか。

答 実際の建設となると差は出ると思いますが、設計段階では差はないと思います。

問 自動車借上料の61万3千

答 神林学童保育所は、小学校4校で37人の児童が利用しています。学童保育所に移動するまでの学校での待機時間が一番長い児童が85分であり、その待機時間を短縮するため

「地域の元氣臨時交付金」とは？

国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の実施に伴う地方負担額の軽減を図るために、地方負担額の一部を交付するもので、25年度に約5億円交付されたうち約4億3千万円が基金に積み立てられました。26年度は基金から繰り入れ、経済対策として事業を実施しています。

以上を中心に審査しました。

◆介護保険特別会計

26年度 特別会計予算

◆条例制定 1件

◆条例改正 1件

問 衛生費
 問 新エネルギー推進事業で、洋上風力発電の先進地視察先は、どこを予定していますか。
 答 茨城県鹿嶋市にありますウインドパワーかすみを予定しています。

経済建設

常任委員会

◎片野 鉄雄 ○川村 敏晴
 尾形 修平 姫路 敏
 平山 耕 山田 勉
 齋藤信一郎 竹内喜代嗣

◆村上市観光案内所条例の一部を改正する条例制定について

問 観光案内所の看板が目立たないうえに分かりにくいのですが。

答 看板を白文字で大きくし、正面の2階部分に設置し直す予定です。

問 冬期間、屋根から落ちる雪による危険はありませんか。

答 業者からは危険はないとお墨付きはもらっています。が、万が一の場合は市が責任をとる必要がありますので、十分な監視をしていきます。

◆朝日まほろばふれあいセンター条例の一部を改正する条例制定について

問 指定管理者と市は常にコンタクトをとれる状態になっているのでしょうか。

答 毎月1回定時の報告会があり、課題や問題点を話し合いながら管理者と一体になって進めています。

26年度 一般会計補正予算

〔歳出〕

・労働費

問 クリエイト村上の改築工事において、木質バイオマスボイラーの検討はなされましたか。

答 今回は電気とガスの検討

木質バイオ材はいつ使うのか！

問 学校給食地場食材利用拡大モデル事業の内容について説明してください。

答 食材費に230万円の予算が充てられ、村上地区の生産者15人、学校教諭、JA、有識者、県、市、教育委員会で推進会議を立ち上げて、市内10校を対象とします。

問 農地面的集積推進事業ですが、受け手側の経営が行き詰った場合はどのようになりますか。

答 農地中間管理機構に代わり農業再生協議会が農地中間管理機構に登録された委託先を探し事業を継続させますので、ペナルティは発生しないと考えています。

問 交流の館「八幡」の測量設計委託料はどのような内容ですか。

答 体育館の解体に伴い連結部分等の改修が必要となり、そのための設計です。

・商工費
 問 企業誘致経費で、雇用促進奨励金の適用要件を説明し

問 市営あらかわゴルフ場は毎年のように修繕費が発生していますが、5年後、10年後の見通しを聞かせてください。

答 唯一の市営ゴルフ場で観光面や雇用の面でも効果はあり、当面このまま継続していきたいと思っています。



トイレが増設される笹川流れ夕日会館

とください。

答 1年間に市内在住の雇用者数が、5人以上増加し、資本投下額が3千万円以上あった場合に該当します。

問 山北道の駅管理費について

・土木費

て、身体障がい者用を含むトイレ工事という事ですが、3千万円もかけるより、笹川流れ沿道の未整備トイレを改修すべきではないですか。

答 車いすの方々にも、より利用しやすいように男女ともバリアフリー化し、工事場所は笹川流れ夕日会館の南側で大型バス客も利用しやすくなります。また、今回は地域の元気臨時交付金の対象となります。

26年度 特別会計予算

◆簡易水道事業特別会計

以上を中心に審査しました。

平成26年 第2回定例会 議決結果

第2回定例会 議決結果

平成26年第2回定例会が、6月10日から25日までの16日間の会期で開催されました。

初日は、専決処分の承認を求めることについて等が審議され、市長から提出議案の説明がありました。12日、13日、16日、17日の4日間は、市政に対する一般質問が行われ、16人の議員が登壇しました（4～12ページ参照）。また、18日から20日までは各常任委員会が開催され、付託された条例制定、予算等の議案について審査が行われました（13～15ページ参照）。

最終日には、各常任委員長から審査結果報告があり、採決が行われました。市長提案31件、議会側提案の議会選挙2件、請願4件、議員発議4件を議決し、閉会しました。

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

区分	議案	議決結果 ※1	警ヶ葉会											清流会		市民クラブ		日本共産党	市政クラブ	高志会	議政の風 村上未栄	賛否結果											
			特記	◎大瀧久志	*鈴木いせ子	*2板垣一徳	片野鉄雄	山田勉	大滝国吉	木村貞雄	渡辺昌	◎三田敏秋	*平山耕	小林重平	川崎健二	◎滝沢武司	*宮野宇栄一	小池晃	本間清人	◎相馬工イ	*竹内喜代嗣	◎川村敏晴	*小杉和也	◎佐藤重陽	*尾形修平	*齋藤信一郎	*長谷川孝	姫路敏	板垣千代子	賛成	反対		
請願	請願第1号	「手話言語法」に関する請願	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	請願第2号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	請願第3号	消費税の大増税の中止を求める請願書	否決	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	◎3	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	9	15		
	請願第4号	請願第4号集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願書を閉会中の継続審査とすることについて	可決	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	×	◎3	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	18	6	
議会提出議案	請願第4号	集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願書	※4	※4											◎3	※4											-	-					
市長提案	議会選挙第6号	新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	当選 指名推薦	◎5	-	◎5											◎3	◎5											-	-			
	議会選挙第7号	村上市農業委員会の委員となるべき者の推薦について	推薦 指名推薦	◎6	-	◎6											◎3	◎6											-	-			
	議員発議第1号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議員発議第2号	2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書の提出について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議員発議第3号	手話言語法制定を求める意見書の提出について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議員発議第4号	日本海沿岸東北自動車道の整備促進に関する決議	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
議会提出議案	議第77号	専決処分の承認を求めることについて（専第13号 村上市税条例の一部を改正する条例制定について）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第78号	専決処分の承認を求めることについて（専第14号 村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第79号	専決処分の承認を求めることについて（専第15号 村上市老人医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2		
	議第80号	専決処分の承認を求めることについて（専第16号 平成25年度村上市一般会計補正予算（第14号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第81号	専決処分の承認を求めることについて（専第17号 平成25年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第2号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第82号	専決処分の承認を求めることについて（専第18号 平成25年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第4号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第83号	専決処分の承認を求めることについて（専第19号 平成25年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第84号	専決処分の承認を求めることについて（専第20号 平成25年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第5号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第85号	専決処分の承認を求めることについて（専第21号 平成25年度村上市集落排水事業特別会計補正予算（第3号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第86号	専決処分の承認を求めることについて（専第22号 平成25年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号））	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	◎3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	

区分	議案	議決結果 ※1	鷲ヶ峯会				清流会			市民クラブ		日本共産党	市政クラブ	高志会	農政の風村上未栄	賛否結果														
			特記	※鈴木いせ子	※2板垣一徳	片野鉄雄	山田国吉	大滝貞雄	渡辺昌	◎三田敏秋	※小林重平	川崎健二	◎滝沢武司	※富樫栄一	小池晃		本間清人	◎相馬工イ	◎竹内憲代	◎川村敏晴	◎小杉和也	◎佐藤重陽	◎尾形修平	◎齋藤信一郎	◎長谷川孝敏	姫路	板垣千代子	賛成	反対	
市長提案	議第87号	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車 I 型購入契約の締結について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
	議第88号	消防団消防用ポンプ積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第89号	村上市民の命の大切さと心の絆を深める条例制定について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第90号	村上市民の命の大切さと心の絆を深める自殺予防対策検討委員会条例制定について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第91号	村上市手数料条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第92号	公の施設に係る指定管理者の指定について（やまゆり荘）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2
	議第93号	村上市観光案内所条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第94号	朝日まほろばふれあいセンター条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
	議第95号	平成26年度村上市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2
	議第96号	平成26年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0
議第97号	平成26年度村上市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
議第98号	平成26年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	
議第99号	平成26年度村上市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	0	

- ※1 可決： 全員賛成または賛成多数により可決、同意、承認、認定、採択等と議決したもの
 否決： 賛成少数または賛成なしにより否決、不採択等と議決したもの
- ※2 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。
- ※3 川崎健二議員は欠席したため表決に参加しませんでした。
- ※4 請願第4号については、上記「請願第4号集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願書を閉会中の継続審査とすることについて」のとおり、継続審査とすることに決定しました。
- ※5 地方自治法第118条第2項の規定に基づく指名推選により、本間清人議員が新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選しました。
- ※6 農業委員会等に関する法律第12条第2号の規定に基づき、鈴木いせ子氏（議員）、板垣栄一氏、東海林節子氏、本間サヨ子氏を村上市農業委員会委員に推薦することに決定しました。

意見書

- 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書
- 2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書
- 手話言語法制定を求める意見書

以上の意見書は、第2回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

決議書

- 日本海沿岸東北自動車道の整備促進に関する決議

この決議書は、第2回定例会で可決されました。

農業委員会委員を推薦しました

農業委員会等に関する法律第12条第2号の規定により、議会では次の方を推薦しました。

すずき いせ子 氏（議員、朝日地区在住）

しようれい せつこ 氏（村上地区在住）

いたがき えいち 氏（神林地区在住）

ほんま ま さよ子 氏（朝日地区在住）

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
「手話言語法」に関する請願	村上市ろうあ協会 会長 五十嵐 智美	山田 勉 渡辺 昌 片野 鉄雄	市民厚生 常任委員会	採 択
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願	新潟県教職員組合村上市岩船郡支部 執行委員長 櫻井 雅之	本間 清人	総務文教 常任委員会	採 択
消費税の大増税の中止を求める請願書	村上生活と健康を守る会 会長 斉藤 正直	相馬 エイ	総務文教 常任委員会	不採 択
集团的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願書	むらかみ9条の会 代表 高木 伸二	相馬 エイ	総務文教 常任委員会	継続審査

※請願は本会議で採決が行われ、賛成多数の場合、採択されます。

※「継続審査」とは、会期中に議決に至らなかったが議案を廃案にせず、次の会期までに審査を継続させることです。

陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
村上市に人工芝のグラウンド建設に関する要望書	村上市サッカー協会 会長 五十嵐 琢磨	総務文教常任委員会	願意了承

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員が願意を了承しなければ、願意了承になりません。

新たな財源で荒廃森林の整備を

全国森林環境税創設促進議員連盟 第21回定期総会

本市議会の板垣議長が会長を務める「全国森林環境税創設促進議員連盟」の第21回定期総会が、7月17日(木)、大分県日田市で開催されました。

本連盟は、全国327市町村議会が加盟し、森林の公益的機能の持続的な発揮と、森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるための「全国森林環境税」を創設し、森林の整備・保全等を担う市町村にその森林面積に応じて税を譲与する仕組みを構築することなどを目的として、各種事業を展開しています。

総会では、25年度事業報告および収支決算、ならびに要望活動やフォーラム開催等のほか経済産業界との連携強化を重点活動とした26年度事業計画(案)および収支予算(案)が提案され、全ての議案が承認、可決されました。



バイオマス発電施設を視察しました。

なお、**来年度の総会は、村上市で開催**されることが決定されました。ぜひとも市民の皆さんのご支援とご協力をお願いいたします。



閉会中事務調査

市議会は会期が終了すると閉会しますが、委員会は、地方自治法の規定に基づき、閉会中でも事務調査を行うことができます。

村上市議会には3つの特別委員会が設置されていますが、このたび地域医療調査研究特別委員会と高速交通等対策特別委員会で閉会中の事務調査を行いましたので、その調査内容を紹介します。

地域医療について意見交換 地域医療調査研究 特別委員会

地域医療調査研究特別委員会では、7月15日、山北地区の雷ふるさと会館と山北徳洲会病院において、意見交換を行いました。

雷ふるさと会館には、小俣、大代、雷の3集落から29人の参加をいただいて、地域が抱える医療の問題点などについて意見交換を行いました。参加者の皆さんからは「病院への搬送に3倍の時間がかかるので、まず高速道路へのアクセス道路の整備をしてほしい。とにかく除雪体制をしっかりととして、いつでも救急車が来られるようにしてほしい。この地域でも小規模多機能型の施設が必要。猿害対策では、本当に安心して暮らせる方法は何か考えてほしい。ドクターヘリが雷にも着陸できるようにしてほしい。大腸がん検診は指定日でなく自由にできるようにしてほしい」などのご意見・ご要望をいただきました。

山北徳洲会病院では、「問題点として、医療を超えた入院、いわゆる社会的入院への対応が困難であり、これについては市全体として対策をお願いしたい。要望として、この地域の病院として、せめて住民の健診については、全部、当病院でやらせてもらいたい」とのことでした。引き続き、当特別委員会で調査・研究していきます。



雷ふるさと会館での意見交換会の様子



山北徳洲会病院での意見交換会の様子

朝日まほろばIC周辺を確認 高速交通等対策 特別委員会

高速交通等対策特別委員会では、7月24日、朝日みどりの里の体験交流センターにおいて、「朝日温海道路」の朝日まほろばICの計画やそこから朝日みどりの里までのアクセス道路等の計画、また、朝日みどりの里と道の駅朝日の今後等について調査を行いました。

国土交通省の今年度の事業予算は19億8300万円で、測量作業、地質調査、予備設計を実施予定であり、今後、地元との設計協議、用地買収および工事を円滑に進めるため、地元の代表からなる推進協議会を設置することです。

した。
日沿道活用朝日地域活性化促進協議会からは、「国の進捗に遅れないよう、市も取り組みを願いたい」との要望がありました。また、朝日みどりの里の指定管理者である株式会社まほろばからは、駐車場の拡大を含めた朝日みどりの里と道の駅全体の将来構想の提案がありました。

これらについて、今後、さらに調査、検討を行っていきます。



日沿道「朝日温海道路」朝日まほろばIC予定地を見る

平成26年 第3回定例会のお知らせ (予定)

8/26日	(火)	請願・陳情の提出期限 (正午まで)
9/9日	(火)	定例会初日 (本会議)
11日	(木)	一般質問 (本会議)
12日	(金)	一般質問 (本会議)
16日	(火)	一般質問 (本会議)
17日	(水)	一般質問 (本会議)
18日	(木)	一般会計決算審査特別委員会
19日	(金)	一般会計決算審査特別委員会
22日	(月)	一般会計決算審査特別委員会
24日	(水)	総務文教常任委員会
25日	(木)	市民厚生常任委員会
26日	(金)	経済建設常任委員会
10/1日	(水)	定例会最終日 (本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。ぜひ傍聴ください。

議会の動き (抜粋)

〔H26.5.1～H26.7.31〕

- 5 月 ●
- 9日 議会運営委員会
鶴岡市議会・村上市議会両高速交通等対策特別委員会合同研修会
 - 12日 福島県棚倉町議会表敬訪問 (～13日)
 - 13日 「県立坂町病院活性化決議」要望会
愛媛県大洲市議会行政視察受入れ
 - 15日 村上市観光協会総会
 - 16日 第2回臨時会・総務文教常任委員会・市民厚生常任委員会・経済建設常任委員会・議会運営委員会・広報特別委員会・地域医療調査研究特別委員会・高速交通等対策特別委員会
市民と議会の懇談会
 - 18日 会派代表者会議
 - 20日 新潟県旅館ホテル組合通常総会
 - 21日 群馬県館林市議会視察受入れ
荒川商工会通常総会
山北商工会通常総会
 - 23日 新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会理事会及び定期総会 (上越市)
県立坂町病院活性化協議会幹事会
新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会総会 (山形県長井市)
 - 26日 全国森林環境税創設促進議員連盟正副会長会議 (東京都)
 - 27日 全国温泉所在都市議会議長協議会役員会・総会 (東京都)
 - 朝日商工会通常総会
 - 28日 全国市議会議長会定期総会 (東京都)
主要地方道山北朝日線道路改良促進期成同盟会定期総会
村上商工会議所通常議員総会
 - 29日 議会運営委員会
 - 30日 一般国道7号道路改良促進期成同盟会定期総会 (胎内市)
一般国道7号道路改良促進期成同盟会定期総会 (胎内市)
新潟県北白砂青松海岸促進期成同盟会定期総会 (胎内市)
一般国道113号道路改良促進期成同盟会定期総会 (胎内市)
- 6 月 ●
- 1日 全国植樹祭 (長岡市)
国指定史跡・平林城跡保存会設立60周年記念総会
 - 2日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟・山形県境地区期成同盟会役員会 (山形県鶴岡市)
 - 3日 議会運営委員会
山北地区老人クラブ大会
 - 4日 全国過疎地域自立促進連盟理事会 (東京都)
 - 6日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟県境地区期成同盟会総会
岩船郡村上市土木振興会通常総会
上越新幹線活性化同盟会総会・講演会 (新潟市)
塩谷海岸侵食防止委員会区民懇談会
 - 8日 第2回定例会 (～25日)・全員協議会・広報特別委員会
 - 10日 荒川水防訓練参観
 - 15日 高速交通等対策特別委員会
 - 16日 経済建設常任委員会・議会運営委員会
 - 17日 総務文教常任委員会
 - 18日 市民厚生常任委員会
 - 19日 経済建設常任委員会
 - 20日 岩船港利用促進協議会通常総会
第2回定例会最終日・全員協議会
 - 25日 青森県八戸市議会視察受入れ
 - 27日 神奈川県秦野市議会視察受入れ
 - 30日 村上市青少年問題協議会
- 7 月 ●
- 2日 学校法人北都健勝学園新潟看護医療専門学校村上校 (仮称) 校舎新築工事起工式
 - 3日 会派代表者会議・議会運営委員会
米坂線整備促進期成同盟会総会 (関川村)
 - 4日 県立坂町病院活性化協議会総会
 - 10日 日本海沿岸東北自動車道建設促進新潟・山形県境地区期成同盟会中央要望会 (東京都)
胎内高原ゴルフ場環境保全対策連絡協議会総会 (胎内市)
 - 11日 福島県須賀川地方保健環境組合視察受入れ
 - 14日 荒川水系行政懇談会 (関川村)
 - 15日 地域医療調査研究特別委員会閉会中事務調査
 - 17日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会 (大分県日田市)
 - 23日 村上・岩船地域医療懇談会総会
 - 24日 議会運営委員会・高速交通等対策特別委員会閉会中事務調査
 - 25日 日本海沿岸東北自動車道新潟・山形県境地区建設促進大会 (山形県鶴岡市)
 - 28日 広報特別委員会
荒川地区戦没者合同慰霊祭
 - 30日 一般国道290号新築田・村上間改良促進期成同盟会総会 (関川村)

編集後記

今号は、5月に議会構成が新しくなって1回目の発行となります。表紙を飾る「地域の宝」は、「保育園の元氣なみんな」から、地域の「祭り」で頑張る子どもたちの姿を紹介することにしました。皆さまのところへ広報特別委員会委員が取材にお伺いした際には、「どうもありがとう」とお願ひいたしました。

会でも、読みやすく市民に親しまれる広報誌づくりを学ぶため、先進地視察などの実施を計画しています。議会の報告だけでなく、市民の皆さまからの声も多く取り上げていきたいと考えています。今後市民に親しみやすい、読みやすい、わかりやすいを目指して委員一同頑張りますので、今回の広報はこが良かったよ。こはこが良かったよですか」など多くの意見をお待ちしています。

（鈴木 五七子）

広報特別委員会

- 委員長 鈴木 五七子
- 委員 相馬 千代子
- 委員 板垣 一徳
- 委員 渡辺 内木
- 委員 竹内 敏子
- 委員 鈴代 聡子

